

会 員 各 位 ← 社団法人 全国有料老人ホーム協会

【東北地方太平洋沖地震】対策本部連絡 第7号 【4/4 13:00】

1. 救援物資・被災ホームの状況

本協会の被災加盟ホーム支援は3月28日から第2段階に入り、ホーム単位での対応を図っております。

4月1日(金)、福島県内の4ホームに対して【第6回輸送】(4トン車1台)を行い、また、宮城県内の3ホームに対して介護用品等の送付を行いました。

宮城県、福島県、茨城県では、ガソリンの確保が概ね可能となり、外部業者との取引も回復しつつあります。しかしながら仙台市、いわき市等のホームの中には、食材等の取引業者からの納入が未だ滞っているところもあります。

震度4、5の余震が続いています。震源域のホームにおかれましては、ご入居者、職員等の疲労もありだと思いますが、引き続きご警戒ください。

なお、3月26日(土)に仙台市、宮城郡利府町、福島市のホームを見市事務局長が訪問、4月2日(土)には市原副理事長、見市事務局長、五十嵐事務局次長がいわき市、福島市のホームを訪問し、被災状況の確認を行いました(詳細は協会通信4月号に掲載します)。

2. 避難希望入居者の受入れについて

全国の協会加盟ホームから700名分を超える入居者受入れのご表明をいただき、ありがとうございます。このデータを被災加盟ホームに情報提供しましたので、必要な場合に応じて被災加盟ホームから直接受入可能ホームにご連絡が入ることとなります。ご協力をお願いいたします。

3. 震災関連の情報提供

本協会のホームページに【東日本大震災】の特設ページを設け、公的情報、被災者・職員のケア、本協会の取り組み等の情報を掲出しておりますので、ご高覧ください。

以上